

第4章 小金井ボランティアセンターの活動の概要 小金井ボランティアセンター活動総括

小金井ボランティアセンター長
田村 信幸

小金井ボランティアセンターはボランティア活動を通して学生の成長を促し、同時に社会貢献に寄与するという目的の下で活動を行っている。しかし、理系学部のキャンパスという関係上、所属学生の多くは実験や研究活動に追われて非常に忙しい生活を送っており、キャンパス独自のボランティア活動を行うことが難しいというのが現状である。このため、ボランティア活動を盛り上げるべく事務職員が中心となって尽力しているが、市ヶ谷や多摩に比べると活動が目立っていない。

活動件数や参加人数では他キャンパスに及ばないものの、理系学部の特性やキャンパスの近くに小学校があるという立地を生かした活動を行っている。これらを生かした代表的な活動は、工学展、科学体験教室、研究室公開である。研究室公開は安全管理の関係上中学生以上に限定しているが毎年開催しており、今年も6研究室が参加した。また、小学生以下の子供向けに工学展では「科学実験」や「工作教室」を出展し264名の参加者を、科学体験教室では「水中シャボン玉」教室などを開催し380名もの参加者を集めることができた。これらはいずれもキャンパス内での活動であるが、東小金井駅主催のイベントにも出展している他、老人ホームでのクリスマスコンサートへの参加や農業サークルによる地域農家の手伝いなど、キャンパス外での活動も行っている。

このように少ないながらも活動を行っているが、キャンパス内で実施する場合は地域住民が親子連れで参加しやすい休日に実施しているため、参加人数が多くても在学生の目に触れる機会が少なくボランティア活動の存在があまり周知されていない。しかし、一部は小金井ではなく市ヶ谷のボランティア活動に参加している学生もいるため、決してボランティアに対して消極的ということではない。このため、小金井キャンパスでもこれまで同様に地道な活動を通してボランティアセンターからの情報発信を行うと同時に、引き続きこれらの活動を支援し、学生スタッフを拡充させていきたい。

2018年度 小金井キャンパス ボランティア活動カレンダー（参考）

小金井ボランティアセンターではまだ組織だったボランティアセンター活動が実施できていないため、参考として小金井キャンパスのボランティア活動について報告する。

| 月日 | 曜日 | イベント・講座・訪問先 | 概要 | 参加者数 |
|----------|-----|------------------------|--|------|
| 4月22日 | 日 | nonowa 東小金井「家族の文化祭」参加 | JR 東小金井駅主催イベントで、小金井企画実行委員会が「発泡入浴剤づくり」ブース出展（対象：地域住民・子供）。 | 5名 |
| 6月14日 | 木 | 学内献血 | 日本赤十字社主催の学内献血に工体連が実施協力。 | 15名 |
| 8月4日 | 土 | nonowa 東小金井「家族の夏祭り」参加 | JR 東小金井駅主催イベントで、小金井企画実行委員会が「オリジナル石けんづくり」ブース出展（対象：地域住民・子供）。 | 5名 |
| 10月19日 | 金 | 学内献血 | 日本赤十字社主催の学内献血に技術連盟が実施協力。 | 15名 |
| 11月2日～4日 | 金～日 | 工学展 | 技術連盟が工学展で「科学実験」「工作教室」「紙飛行機教室」を出展（対象：地域住民・子供）。 | 264名 |
| 11月2日～4日 | 金～日 | 小金井祭での体験教室企画 | 小金井企画実行委員会が「よく飛ぶ飛行機」「水中シャボン玉」教室を開催（対象：地域住民・子供）。 | 380名 |
| 11月3日～4日 | 土～日 | 小金井祭での研究室紹介 | 小金井3学部の6研究室の研究室見学を開催（対象：中学生以上の地域住民）。 ※参加研究室中、申請した2研究室に対し「ボランティア活動・研究公開サポート制度助成」制度を適用。 | 131名 |
| 12月中旬 | 日 | 老人ホームでのクリスマスコンサート参加 | ベネッセメディカルホームくらら東小金井主催クリスマス会に工学部マンドリンクラブが演奏参加。 | 40名 |
| 3月27日 | 水 | 校内タバコ吸殻・ゴミ拾い | 小金井 Groovy 有志学生とボランティアセンター小金井職員が校内のタバコ吸殻・ゴミ拾いを実施。 | 11名 |
| 4月～11月 | | 農業サークル「あぐり」による地域農家の手伝い | 農業サークル「あぐり」が年間を通じ地域農家の手伝いを実施。 | 83名 |
| 4月～3月 | | 校内タバコ吸殻・ゴミ拾い | ボランティアセンター小金井職員が年間を通じて校内のタバコ吸殻・ゴミ拾いを実施。 | 1名 |

以上

2018年度 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度採択状況（参考）

小金井キャンパスで実施しているボランティア活動・研究公開サポート制度の採択状況について、下記の通り報告する。

記

1. 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度について

本制度は、小金井キャンパスにおける地域貢献を目的としボランティア等の活動を活性化することを目的に、2016年度より新設された。

小金井キャンパス周辺地域（小金井市・西東京市・三鷹市・武蔵野市・国分寺市・調布市）を対象としたボランティア活動や小金井祭における地域住民への正課研究の公開を目的とする活動をする小金井キャンパスに在籍する学部生・院生及び登録団体に対し、1回の活動につき10万円を上限、一団体年間2回まで助成する。企画の実施期間について、申請年度中に活動を実施し、完了することが条件となる。

活動実施1か月前までに申請することが必要で、毎年度12月上旬を最終受付としている。

2. 2018年度の応募・採択状況

2018年度は3件の応募があり、全件採択された。

| 団体名 | 事業名 | 実施期間 | 助成額（円） |
|----------------------|------------------------------------|-------|---------|
| 理工学部機械工学科 吉田研究室 | 小金井祭研究室紹介 加工計測・機能デザイン研究室の研究紹介活動 | 11月4日 | 100,000 |
| 理工学部創生科学科 田中研究室 | 小金井祭研究室紹介 学際宇宙ゼミナールの研究室紹介 | 11月4日 | 100,000 |
| 生命科学部生命機能学科 金子研究室 | 小金井祭研究室紹介 「細胞レベルで実験したくない!？」 | 11月3日 | 100,000 |
| 計 | | | 300,000 |

以上